



INFORMATION

毛呂山町役場 (中央2丁目1番地)

☎ 049-295-2112 ㊚ 049-295-0771

🌐 <http://www.town.moroyama.saitama.jp>



お知らせ

鳥獣被害防除施設の設置費用一部助成

鳥獣被害を防止するため電気柵等の防除施設の設置費用の一部を助成します。令和3年度中に申し込みをされる場合は、令和4年3月末までに実績報告まで完了するようお願いいたします。

※補助対象となるのは申請年度内に購入および設置を行う施設です。

※令和4年度についても助成を継続する予定ですので、ご相談ください。詳しくは町ホームページをご覧ください。

㊚ 次の全ての要件を満たす人

人口と世帯

| | | |
|-----|----------|---------|
| 👤人口 | 32,900人 | (-58人) |
| ♂男 | 16,340人 | (-27人) |
| ♀女 | 16,560人 | (-31人) |
| 🏠世帯 | 15,970世帯 | (-36世帯) |

※令和4年1月1日現在 (前月1日比)

広報もろやま略記号一覧

| | |
|--------------|----------|
| 📅日時・日にち | 📍場所 |
| 👤対象者 | 📄内容 |
| 💰料金 | 📎持ち物 |
| 🗨️問合せ | ☎電話番号 |
| 📠ファクス番号 | ✉メールアドレス |
| 🌐ホームページアドレス | |
| 👉健康マイレージ対象事業 | |

役場の開庁日時

平日 午前8時30分～午後5時15分
 毎月第1土曜日 午前8時30分～正午 (一部窓口のみ)
 2月・3月の土曜開庁
 2月5日(土)・3月5日(土)
 ※各種手続きや業務についてのお問い合わせは、平日の開庁時間にご連絡ください。

休日納税相談・納入窓口

- 📅 2月27日(日) 午前9時～午後3時 (毎月1回、日曜日)
- 📄 納税および保険料の納入・相談、口座振替の申込み
- 📎 通帳と届出印
- 📍 役場 役場税務課納税係 ☎194・195
役場高齢者支援課医療保険料係 ☎176

介護保険適用除外の手続きをお忘れなく

40歳から64歳の国民健康保険加入者は、医療保険料に加え

☎ 212

① 毛呂山町農業委員会の農家台帳に登録され、町内で農業を営む個人農業者

② 防除施設を設置する予定の農地(毛呂山町農業委員会の農地台帳に登録された農地)について所有権または利用権を有していること

③ 町税を滞納していないこと

助成額 施設の購入および設置に要した費用の1/2以内(上限3万円)

📍 事前相談の上、役場産業振興課窓口に申請書を提出してください。

貯水槽の点検・清掃を行っていますか？

貯水槽(受水槽・高架水槽)

☎ 136

📍 役場住民課国保年金係

て後期高齢者支援金と介護保険料を併せて「国民健康保険税」として納めています。ただし、「介護保険適用除外施設」への入所期間中は、届出をすることで介護保険料の納付が不要になります(適用除外)。該当の施設に入所または退所した場合は、14日以内に手続きを行ってください。

届出に必要なもの ①国民健康保険証、②本人確認書類(免許証、マイナンバーカードなど)、③施設入所(退所)証明書

☎ 166

📍 役場水道課施設係

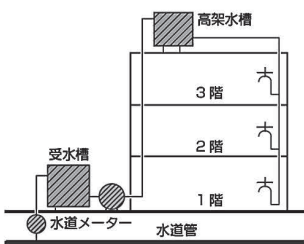
の設置者は、適切な管理をするために、次の4つの義務がありますのでご確認ください。

① 水に異常がないことを日ごろから点検する。

② 水槽内の清掃を1年に1回以上行う。

③ 法定機関による水質検査を1年に1回以上受ける。

④ 水に異常が生じたら、すぐに給水を停止して利用者へ周知し、水質検査を行う。



『たばこ』は、町内で
購入しましょう

『市町村たばこ税』は、たばこを購入したお店の所在する市区町村の税込です。令和2年度の毛呂山町のたばこ税収は、2億350万9915円で、町の貴重な財源です。たばこは、毛呂山町内のお店でお買い求めください。

※この税は、たばこの小売価格に含まれ、たばこを買う人が負担しています。

☎ 役場税務課納税係

☎ 194・195

声の広報もろやまを
ご利用ください

朗読ボランティア「花あかり」の皆さんのご協力により、「声の広報もろやま」を発行しています。「声の広報もろやま」は毎月発行される広報もろやまを読み上げて、CDにしたもので、ご自宅のCDデッキ等で聞くことができます。希望者にCDを配布していますので、ご希望の際は、左記までお問い合わせください。

☎ 役場秘書広報課広報広聴係

☎ 332

エルジービーター
図書館展示「LGBT
ってなんだろう？」

毛呂山町男女共同参画推進会議では、毛呂山町立図書館にて「LGBTってなんだろう？」をテーマに、左記の期間中、図書展示しています。図書館にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

☎ 2月1日(火)～23日(水)

☎ 役場総務課自治振興係

☎ 314

もの忘れ相談会
オレンジカフェ

一人で悩まず相談しよう！「探し物が多くなった」、「同じことを繰り返す」、「最近怒りっぽくなった」など悩みや不安を抱えていますか？もの忘れ相談会は個別で専門スタッフが話を伺います。オレンジカフェも同時開催しています。興味がある人はお立ち寄りください。 ※もの忘れ相談会は予約制になります。

☎ 2月17日(木)

☎ 午前10時～正午

☎ 中央公民館

☎ もの忘れや認知症に関する相談など



募集

町内在住で、もの忘れや認知症について不安がある人や家族

☎ 2月16日(水)までに左記に申し込みください(電話可)。

☎ 役場高齢者支援課高齢者福祉係

☎ 127

自衛官採用試験

| | |
|------|------------------------------|
| 募集目 | 予備自衛官補 |
| 募集種 | 一般 技能 |
| 受付期 | 4月9日(土)まで |
| 試験期 | 4月17日(日)～21日(木)いずれか1日を指定されます |
| 応募資格 | お問い合わせください |

お問い合わせ・各種資料のご請求はHPまたは自衛隊入間地域事務所へご連絡ください。

☎ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部入間地域事務所

☎ 04-2923-4691

大学の開放授業講座の
受講生を募集します

55歳以上の人を対象に、県内外の大学が様々な分野の講座を開放し、一般の学生と一緒に

に学んでいただく機会を提供します。「新型コロナウイルス感染症防止対策」に伴い、通常と異なる受講方法となる場合があります。詳しくは各大学にお問い合わせください。

☎ 期間 4月～8月

☎ 場 県内大学、都内1大学

☎ 科目 経済政策、社会福祉、語学など

☎ 県内在住の55歳以上の人

☎ 各科目1万円程度

☎ 下記QRコード

☎ から募集案内を確認の上、各大学へ直接お申し込みください。

☎ 埼玉県高齢者福祉課

☎ 048-8330-3263



「寄附ありがとら」
「ぎやます」

町政一般への活用のため

☎ 武蔵野瓦斯株式会社様

☎ 10万円

☎ 新型コロナウイルス対策のため

☎ 第一生命労働組合

☎ 川越支部様

☎ 3万9千円

☎ 子育て支援のため

☎ 飯能地区更生保護

☎ 女性会様

☎ 3万円



イベント

指定文化財特別公開
「享保雛」を公開します

江戸時代の享保年間に流行した「享保雛」と呼ばれる大型の雛人形が毛呂山町にも残っており、町の指定文化財になっています。45センチメートルの大きなおひな様に合わせた大きな調度品とともに特別公開します。

日 2月11日(金)～3月13日(日)
場 歴史民俗資料館常設展示室
料 無料
問 歴史民俗資料館 ☎29518282

悠久園家族介護教室

日 2月16日(水)
午後1時30分～3時
内 「もう一度確認しよう! 感染症対策」

※参加ご希望の人は、左記お問い合わせ先まで事前にご連絡をお願いします。

講師 悠久園看護師
場 悠久園デイサービスセンター
料 無料

問 地域包括支援センター 悠久園支所 ☎29518383

認知症サポーター
フォローアップ講座

「認知症サポーター養成講座」を受講した人で、より深く認知症のことを理解し、「自分も何かできることはないかな?」と考えている人を対象とした研修です。

日 2月25日(金)
午後2時～4時
場 図書館2階

内 認知症についての知識、対応方法
対 過去に「認知症サポーター養成講座」を受講したことがある人
定 10人

※申し込み多数の場合は修了後ボランティア活動を検討されている人を優先とします。

料 無料
講師 丸木記念福祉メディカルセンター認知症疾患医療センター相談員
持 筆記用具
申・問 2月17日(木)までに役場高齢者支援課高齢者福祉係にお申し込みください
(電話可)。☎125

保健センターからのお知らせ



毛呂山町保健センター
(川角305番地1)

☎049-294-5511 ☎049-295-5850
☞=毛呂山町健康マイレージ事業対象事業

育児・離乳食相談

「離乳食って、何から食べさせればいいの?」「なかなか食べてくれない」そんな育児の悩みに管理栄養士がお答えします。

日 3月9日(水)
午後1時30分から(受付は午後1時30分から2時まで)

場 保健センター
内 ・育児相談
・身体測定

対 ・離乳食講座(希望者のみ)
乳幼児とその保護者
定 10人(先着順)
講師 管理栄養士・保健師
料 無料
持 母子手帳・バスタオル
申 2月1日(火)から3月8日(木)まで保健センターで受け

付けます(電話・ファクス可)。

ソーシャルクラブに
参加しませんか

統合失調症の人が、グループ活動を通じて、生活のリズムを整えたり、社会性を身に付けることを目的として、相談しながら楽しく過ごす教室です。

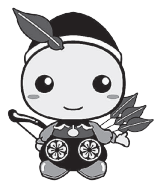
日 月1回、木曜日の午前中
場 保健センター

折り紙、手芸、町内散策など参加者で話し合っ決めてます。

対 町に住み票があり、統合失調症で主治医が参加可能と認めた人。回復に向けて意欲があり、グループ活動のルールが守れる人。

料 主治医の診療情報提供書

申 随時受付しています。参加を希望される人は、保健センターに電話し、面接の上、主治医へ確認後、見学に参加していただきます。



町の無料相談

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更・中止となる可能性があります。

| 相談種類 | 日にち | 時間 | 相談場所 | 申込み・問合せ | |
|-------------------------|-----------------|----------------------------------|--|------------------------------|-------------------|
| 法律相談 | 弁護士 | 2/8(火)、2/28(月) 3/8(火)、3/28(月) | 13:30~16:00 | 役場会議室 | 役場総務課 ☎④313 (要予約) |
| | 行政書士 | 2/16(水)、3/16(水) | 10:00~15:00 | 役場会議室 | 役場総務課 ☎④313 |
| 人権・行政相談 | 2/10(木)、3/10(木) | 13:30~16:00 | 役場会議室 | 役場総務課 ☎④313 | |
| 成人健康相談 | 3/1(火) | 10:00~11:30 | 保健センター | 保健センター ☎294-5511 | |
| | 2/1(火) | 10:00~11:30 | 役場1階町民ホール | | |
| 電話健康相談 | 平日 | 9:00~17:00 | 保健センター ☎294-5511 | | |
| 育児ほっと相談室 | 2/16(水)、3/22(火) | 10:00~11:00 | 児童館内子育て支援室 | 保健センター ☎294-5511 | |
| もの忘れ相談会 | 毎月第3木曜日 | 10:00~12:00 | 中央公民館 | 地域包括支援センター ☎295-2112④126 | |
| 子育て相談 なんでも話してみよう | 2/4(金)、3/4(金) | 10:00~11:00 | 役場相談室 | 子育て支援センター ☎294-4820 (要予約) | |
| | 2/18(金)、3/11(金) | | 子育て支援センター | | |
| 教育相談 | 平日 | 10:00~16:30 | 教育センター ☎295-2525 | (電話相談可) | |
| 心配ごと相談 | 毎月第2・4水曜日 | 10:00~12:00 | 社会福祉協議会 (ウィズもろやま内) ☎295-3111 | | |
| 消費生活相談 | 毎週月・火曜日 | 10:00~15:00 | 役場相談室 | 役場産業振興課 ☎④214 | |
| 生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外 | 平日 | 8:30~17:00 | アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (ウィズもろやま内) ☎080-2274-1445 | | |

歴史散歩

第332回

地域に伝わる病気啓発の
古文書

新型コロナウイルス感染症をはじめ、様々な病気が流行する現代の私たちは、テレビやインターネットといったマスメディアを通じて病気の症状や対応について学び、病気に備えることが増えています。

江戸時代でも病気の啓発は重要視され、医学書をはじめ、病気の特徴や療養時に食べてもよいものを記した文書も残されています。

江戸時代の下河原村（現在の下川原地区）の様子を伝える地方文書「関根家文書」（毛呂山町指定文化財）には、「疱瘡七神名」と呼ばれる一枚の古文書があります。

文書の内容は大きく二つに分かれており、前半は文書の名にある疱瘡（天然痘）を擬人化した疱瘡神7人の名前と容姿が記されています。疫病神は、中年女性の「魁神」、老人姿の「石神」、子どもの疫病神「寛神」、老母の「刑神」、盲目の人や僧、山伏の姿をした「早神」、中年男性の「役神」、そして若い男性の「兵神」の7人で、脇には病気の重症度とみられる簡潔な記述が記されています。

〔「疱瘡七神名」に記される神の読みについて

では諸説あり、当時どのように読まれていたのかは不明です。一説に疱瘡七神は、外来の神であり、七福神に対応するという説があります。そのため、今回は七福神に倣い、音読みのフリガナを当てて紹介しています。

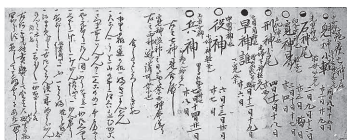
また、それぞれの神の名の上には正円や一部黒く塗られた円を、下には日付が記されており、詳しい記述はありませんが、病気の進行に関わる日数やそれにもなう月齢を表しているものと考えられます。

後半部分は、疱瘡にかかった際に食べても良いものが31品目記されています。

このなかには、百合や蓮の根、にんじん、大根、ゴボウ、薩摩芋などの食べられる根菜類を中心に、葛湯にして飲まれる葛、かんぴようや梅干し、羊羹、たくわんなどの加工品が挙げられています。これらは、総じて火を通して温め、生食はよろしくないとされており、なかには温めたミカンが良いとも記されています。

江戸時代の医療では、病気の原因究明や根本的な対処は難しかったものと考えられます。しかし、病人の身を案じ、身体に良いものを探り、少しでも病気に打ち克つ知恵を広めようとした村人の思いが伺えます。

※今回紹介した「疱瘡七神名」は、3月13日(日)まで歴史民俗資料館で開催中の後期企画展「病と毛呂山の人々」にて展示しています。



関根家文書の一つ「疱瘡七神名」